

KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズ スマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

Vol.18
2022
TAKE FREE



KIDS SMILE LABO の 1 枚。

副園長の森管さんが選んだ、とっておきの 1 枚を紹介します！

“視線の先とそれぞれの気持ち”

みんなの視線が向かい合い一つのものを見つめる時間
同じものを見ていても感じていることは人それぞれ
好意を持って見ている子 苦手だなと見ている子
積極的に触れる子 触れるかな... と思っている子
じっくりみたい子 サッとみたい子
視線だけではわからないその子の気持ち、心の動き
好意を持つことや積極的であることだけが正解ではなく
それぞれの気持ちとペースがあること
その一つ一つが保障されることで子どもは確かな主体性を身につけていける
大人は先を生きている分だけ答えを持っているけれど
子どもたちがどういう選択肢を選ぶかまでは分からない
それはその子の心の中にあるものだから
答えを出すことを急がずに「ねえあなたはどういう気持ち？」
そう寄り添い温かく見守りながら
その子の気持ちや心の動きの一つ一つを楽しみましょう

photo & text by morimori

Check it! オンライン座談会を開催します!



子どもとアート

～ 作らせるのではなくどう魅せるのか～

アトリエでの取り組みや子どもたちの作品展示への想いを
KIDS SMILE LABO のスタッフがお話しします！
保育の疑問や質問なども一緒にお話ししましょう！

12月17日(土) 10:00-11:30
<https://lifeisart.peatix.com>



kidssmilelabo.com

@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS_SMILE_LABO

KIDS SMILE LABO

● DAICHI ● OOZORA ● MINAMO



大山ものがたり ～仲間と登って見た景色～

初挑戦5名、経験者3名。計8名の子どもたちと、伊勢原市にある大山に登ってきました。

登山当日まで、起伏のある場所に遠足に出かけたり、遠くそびえる大山を眺めたりしながら、身体と心の準備をして過ごしてきました。

そして迎えた当日。期待と少しの不安が入り混じった顔の子どもたちがいましたが、バスを降りると色とりどりの紅葉と太陽が出迎えてくれました。「あきだ～」と表現する様子が微笑ましく、軽い足取りでスタートする姿はとても楽しげでした。

綺麗な色の葉っぱを集めたり、気に入った枝を手にとったりしながら賑やかに進み、普段のお地藏さんごっこも盛り上がりしていましたよ。

高揚する気持ちで、途中一気に駆けて進む姿もあり、山登りに必要なペース、仲間のことを気にかける大切さを伝えることもありました。話をした後にはみんなで登ることを大事に、8人が友達を意識しながら一緒になって進んでいきました。

後半は自分たちの腰くらいの高さがある岩階段も登場しましたが、ひるむことなく、身体全体で登っていく姿は、本当にたくましさでいっぱいでした。疲れて何度も足取りが重くなることを予測し、休憩用のお菓子を数種類持参しましたが、途中のお菓子休憩は1回！

元気な足取りが残ったまま阿夫利神社手前の昼食場所まで無事に到着しました。

予想以上の子どもたちのパワーと、笑顔での到着は本当に素晴らしかったです。

昼食はいただきますと同時に、今までにない速さでおにぎりを頬張っており、その食べっぷりからも、子どもたちの頑張りがさらに感じられたのでした。お腹もいっぱいになったところで、阿夫利神社へ出発。長い階段を力強く一気に登って行き、街をみおろすと「うわぁ～」と感嘆の声が。「雲がちかーい！」と空との距離を感じて表現する子もいました。自分の足で登った高さを体感し、自信にもなったのではないのでしょうか。最後はみんなで神社でお参りをし、ロープウェイで下山しました。

仲間とおしゃべりしながら登った道中の時間、山からの景色はみんなの心にどう残ったでしょう。登りきった自分をすごいね！と認め、仲間の存在が彩り豊かなパワーになったことが心に残ってくれていたら嬉しいと思います。

本当に一人一人の心と身体の成長を感じた登山となりました。

4.5歳は12月に頂上まで挑戦です。またどんな物語がうまれるか楽しみです。
文ちなちゃん

KIDS SMILE LABO CLASS NEWS

11 November

● NOBANA

1枚の葉から

最近、木陰広場は赤や黄色に染まった落ち葉でいっぱいです。先月に引き続き、のぼなの子どもたちがハマっているおうちごっこ。みんなで落ち葉を集めて家を作って役になりきります。

「わたしはおかあさんね！」「ぼくはおにいちゃん！」保育者が赤ちゃんになりきりスタートします。「おさんぽいくよ～！」の声に赤ちゃんがヤダ攻撃をすると「もう～、あそぶのはおしまいだよ～」と困った表情。「もう... っかいだけね！」と一緒に遊んでくれたり、「さきにいっちゃうよ！」と数歩進んで振り返る姿はまるで大人のような様子でした。

少し離れて見ていると、子どもたちだけで物語は進んでいき、そこには真剣な表情やたくさんの笑顔がありました。

しばらく落ち葉ハウスで遊んでいると「ラーメンできましたよ～」と葉っぱをラーメンに見立て、ご馳走してくれました。すかさず2本の枝をだし「おはしです！」と渡してくれる心遣い。ある時は、「おてがみだよ♡」とラブレターをくれたり、枝に何枚も葉っぱを刺し「おだんごです！」と食べさせてくれたり、お風呂に入り落ち葉シャワーを浴びたりと次から次へと落ち葉は変身していきます。

1枚の葉っぱから出てくる豊かな発想は目を見張るものばかり。子どもたちの創造力で葉っぱが何に変身していくのか。今後も楽しみで目が離せません！
文みーちゃん



SOYOKAZE



おーい！モグラさん

いつもお散歩で行く河原にはモグラが住みついでいて、遊びに行くとモグラが掘った穴があちこちにあり、掘られた土が山のように積みあがっています。そよかぜクラスの皆はこのモグラの穴が大好き！河原までの道中ではいつも「モグラさんいるかな〜？」と楽しみにしています。

河原に到着し、モグラの穴を発見するとシャベルを持って「おーい！モグラさん！！」と更に穴を掘り進めモグラ探しが始まります。穴を覗き込んでみたり、手を入れてみたり、その姿はまさにモグラハンター！

でも、モグラは夜行性の為未だその姿に出会えたことがありません…。しかしそこは遊びの名人そよかぜクラス！今日はモグラさんに出会えないと分かると穴の中に玩具を隠して宝探しゲームを始めたり、モグラが掘った土をお皿に盛ってご飯を作ったりと穴や土を使って次々と別の遊びへと展開させていきます。

その発想力豊かな子ども達の姿に驚きや成長を感じ、今日はどんな遊びが始まるのだろうと私達保育者も楽しみになっています。

いつかモグラさんに会えることを願いながら、今日もそよかぜクラスは元気いっぱい！に戸外活動を楽しんでいます！

文 あやや

KOMOREBI



街のヒーロー！働く車！

先日、散歩ルートが道路工事をしていました。脇を通らせてもらい、ふと後ろを振り返ると、ミニショベルカーがごとごと動き出し、首をぐっと持ち上げるところ。「あっ！あっ！」と重機を指を差しながら保育者の顔を見つめています。目をまん丸にさせたその子はまるで、「みてみて！動いてる！」と言っているよう。「すごいね、首がぐいーんってなったね」と声をかけると満足そうに鼻を鳴らして、ミニショベルカーの様子を食い入るようにみていました。しばらく工事の様子を見学し、そろそろ出発しようとしたところ、「まだ見たかった」とばかりに少し進んで後ろを振り返り、工事の方にバイバイ。また少し進んで後ろを振り返り、バイバイと名残惜しそうにその場を後にしました。

部屋の中では大きな窓からたくさんの乗り物が見れるので、マットを壁際に置いていつでも眺められるようにしています。

パトカーや救急車、消防車などの働く車はもちろん、小田急線やロマンスカーも子どもたちは大好きです。

時折、線路の点検に作業員さんたちが線路を歩いているのをみつけると、目をキラキラさせ「ばっばーい」と一生懸命手を振っています。

働く車やお仕事している人たちは子どもたちにとってのヒーローです！

文 しおちゃん

KIDS SMILE LABO KITCHEN

Vol. 08 LABO で過ごす誕生日

KIDS SMILE LABO KITCHEN

保育園KIDS SMILE LABOで毎日子どもたちに提供している給食は厚木で育った旬の野菜、無添加調味料を使用して安心安全に、そして見て美しい食べて美味しい給食を2343FOODLABO監修のもと、調理をしています。



Instagramもぜひご覧ください

KIDS SMILE LABOでは誕生日の子がいる日のおやつ時間に全員でお祝いをしています。そしてキッチンからも誕生日プレートのプレゼントを贈っています。プレートの内容は毎年被らないようにして、季節の食材や、その子が好きなスイーツやフルーツを事前に調査して考えています。2歳くらいになると、自分の誕生日を理解し、LABOで祝われる事も分かっている様子で、1ヶ月以上も前から楽しみにしてくれている子もいます。中には、お友だちが祝われている姿を見て、羨ましかったり、自分も早く祝われたかったり、色んな気持ちが溢れ、泣き出してしまう子もいます。そして、いざ当日を迎えて、みんなの前に立つと恥ずかしくなってしまう、大人の後ろに隠れてしまったり、手で目を覆ったり、緊張で棒立ちになってしまったり、とっても可愛い姿も見られます。そんな子どもたちの姿を毎年、微笑ましく見守っています。そして、去年の事を思い出し、その子の成長に目頭が熱くなってしまう時もあります。ご家族の方が預けられている大切なお子さまの成長と一緒に見守ることが出来るととても幸せです。また、LABOでは子どもだけではなく、大人の誕生日も毎年お祝いをしています。大人は大人で、祝われる事が分かっているので1日中、少しだけソワソワしてしまいます(笑)LABOにいと、大人になっても誕生日は少し、嬉しい日なのです。

文 やっちゃん



LIFE is ART

Photo and Art exhibition of KIDS SMILE LABO

10月29日(土) KIDS SMILE LABOにて在園されているご家庭に向けた LIFE is ART 展が行われました。KIDS SMILE LABOでは「日々の生活そのものがアート」と考え、「LIFE is ART」と名付けているこの展示会。いつも生活を送っている園舎の中に、日々子どもたちが作ってきた数々の作品や写真が並べられました。私たちの想いと共に、一部ご紹介をしたいと思います。



0

何でも口に入れてしまう0歳の子どもたちにも安心して活動ができるよう「野菜ペースト」の活動を夏頃から行う。繰り返し楽しむ中で感触に慣れ、紙いっばいにペーストを広げて楽しむようになった。0歳は生活する中で見せる様々な表情こそがまさにアート。写真展示はどの年齢よりも多く、その子それぞれがより伝わるようスクエアBOXを使用した展示を行う。



1

日々みんなで書いてきたクレヨン・絵具・マーカー・氷絵具の作品をメインに周りには一対一で行ったアクリル板の作品を展示する。"1歳児"という枠にとらわれることなく、見守り中でできたこれらの作品。テーブルには毎日の散歩で子どもたちが拾った自然物や面白いものを紹介していく。



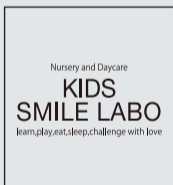
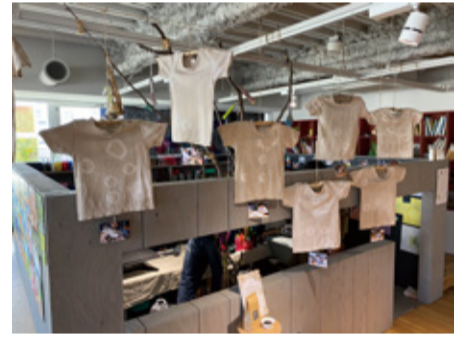
2

春から夏にかけて戸外で行ってきたペイント遊び。子どもの心を掴んだのはスプレーボトル。繰り返し色を重ねて出来上がった段ボール電車は一人ひとつ自分だけのもの。もう一つは夏の間楽しんできた感触素材遊びを写真とともに紹介。楽しんでいる瞬間こそがアートな日常風景。



345

KIDS SMILE LABOには日常的に子どもが自由に入出入りできるアトリエがある。そこに置かれる様々な素材や道具は子どもたちが自由に手にできるもの。そこで生まれた数々の作品を一人一人紹介していく。他にも給食の監修をしてもらっているレストラン2343からもらったコーヒーの出がらしで染めたTシャツや小田急線に置き忘れられた傘を使ったアートなど、身近な物を再利用した作品にも注目である。



11/3(木)-5日(土)は本厚木ミロード①「ミロにわ」にて「LIFE is ART 展」が行われました。昨年度はコロナ禍で叶わなかった地域の方々にも見て頂ける機会を今年度は本厚木ミロード様からの誘いを受けて叶えることができました。3日間の中で多くの方々に興味を持っていただき、足を止めていただき私たち保育園のことを知ってもらった機会となったことを嬉しく思います。最終日はKIDS SMILE LABOのアトリエから様々な魅力的な素材を用意し、リース作りのワークショップを開きました。でき上がった素敵な作品の一部を紹介しますね。

